

〈報道関係のみなさま〉

「専門医 & 理学療法士に聞く 尿漏れ対策セミナー」をオンラインで開催 アクティブシニアが悩む「尿トラブル」を学ぶ

株式会社朝日新聞社（代表取締役社長：中村史郎）が運営する「朝日新聞 Re ライフプロジェクト」(<https://www.asahi.com/relife/>) は、7月31日（土）午後1時から「専門医 & 理学療法士に聞く 尿漏れ対策オンラインセミナー」を開催します。Re ライフプロジェクトのコミュニティ「読者会議」のメンバーに「尿漏れ」についてアンケートを行ったところ、50～80代の約9割が何らかのトラブルを抱え、悩んでいるという実態が浮かび上がりました。セミナーでは、泌尿器科医・加藤久美子さんによる解説、理学療法士・田舎中真由美さんによる骨盤底筋トレーニングを Zoom ウェビナーでライブ配信。参加者からの質問にも回答します。

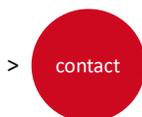
「専門医 & 理学療法士に聞く 尿漏れ対策オンラインセミナー」開催概要

- 日時 7月31日（土）午後1時～3時（予定）
- 定員 先着500名 ※読者会議メンバー登録（無料）が必要です。
- 参加費 無料
- 内容
 - 【第1部】「おしっこ先生」の尿トラブル対策
日本赤十字社愛知医療センター名古屋第一病院女性泌尿器科部長
加藤 久美子（かとう・くみこ）さん
 - 【第2部】実践 骨盤底筋トレーニング
理学療法士
田舎中 真由美（たやなか・まゆみ）さん
- 申し込み <http://t.asahi.com/peetbe>
- 主催 朝日新聞 Re ライフプロジェクト



【本件に関するお問合せ先】

朝日新聞社総合プロデュース本部 Re ライフプロジェクト relife_biz@asahi.com



〈お問い合わせ〉
朝日新聞社 総合プロデュース本部 Re ライフプロジェクト
電話 03-5540-7454（平日 9:30～17:30 土日祝を除く）
Re ライフ.net; <https://www.asahi.com/relife/>

Re ライフ読者会議メンバーアンケート「Re ライフ白書」から ――

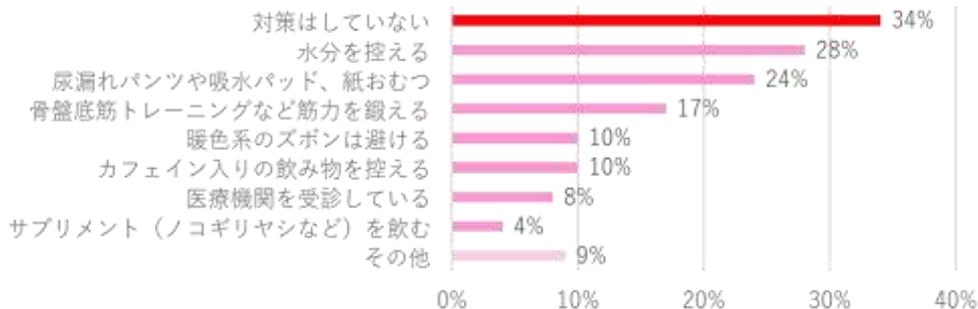
「回数多い」51% 「夜中に何度も起きる」45%

「尿トラブル」に関する読者アンケートでは、回答者 280 人のうち約 9 割の 253 人が頻尿や尿漏れなどの悩みを抱えていることがわかった。「トイレが心配で外出を控える」「夜間に熟睡できない」などの切実な声が寄せられ、QOL(生活の質)の低下が起きていることも明らかになった。どんな悩みがあるかを聞いたところ、尿の回数が多い(51%)、夜間に何度もトイレに起きる(45%)、尿漏れがある(40%)の順だった。一方、対策はしていない(34%)が最多で、骨盤底筋トレーニングなどを行っているのは 17%、医療機関を受診しているのは 8%にとどまった。(いずれも複数回答)

■尿トラブルに関してどんな悩みがあるかをたずねた。



■尿トラブルに対してどんな対策をしているかをたずねた。



※調査は読者会議メンバーを対象に Re ライフプロジェクトの web サイトで 2021 年 1 月 12 日～28 日に実施。

有効回答は 280 人(男性 51%、女性 49%)。年代別では、49 歳以下 11%、50 代 34%、60 代 27%、70 代 22%、80 代以上 6%。

「朝日新聞 Re ライフプロジェクト」について

子育てが一段落したり、定年したりしてライフステージが大きく変化した方へ、人生後半を豊かに生きるための情報発信やコミュニティを提供している読者参加型プロジェクト (<https://www.asahi.com/relife/>)



〈お問い合わせ〉
朝日新聞社 総合プロデュース本部 Re ライフプロジェクト
電話 03-5540-7454 (平日 9:30~17:30 土日祝を除く)
Re ライフ.net; <https://www.asahi.com/relife/>